

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第 48 回 松阪市手話施策推進会議
2. 開 催 日 時	令和 7 年 3 月 18 日（火）19 時 00 分～19 時 45 分
3. 開 催 場 所	松阪市役所 5 階正庁
4. 出席者氏名	（委 員）森浩平、深川誠子、牧戸淳、高柳吉紀、亀田紀子、 岩坂由華、中村勝博、谷中靖彦、越川元博、小泉恵希 （事務局）青木覚司、小山賢司、村田智美
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍 聴 者 数	0 名
7. 担 当	松阪市福祉事務所障がい福祉課 TEL 0598-53-4059 FAX 0598-26-9113 e-mail : shogai.div@city.matsusaka.mie.jp

○協議事項

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」施行 10 周年記念事業
「手と手でハートをつなごう！まつさか手話祭」の実績報告と反省について

第 48 回 松阪市手話施策推進会議 議事録

日 時：令和 7 年 3 月 18 日（火）19 時 00 分～19 時 45 分

場 所：松阪市役所 5 階正庁

出席委員：森浩平、深川誠子、牧戸淳、高柳吉紀、亀田紀子、岩坂由華、中村勝博、谷中靖彦、越川元博、小泉恵希

事務局：青木覚司、小山賢司、村田智美

傍聴者：0 名

1. 報告事項

■令和 7 年度 学校における手話学習推進事業について

事務局 学校における手話学習推進事業の小学校訪問スケジュール案について、令和 7 年度からは予算を増額し、毎年度 8 校の小学校で実施していく予定です。令和 7 年度に訪問する学校については、学校支援課と相談し、中部中校区の 4 校と嬉野中校区の 4 校に決定いたしました。対象の 8 校には 2 月に依頼させていただきました。また、校区単位で実施する都合上、令和 8 年度については 7 校での実施を考えています。

委員 質問、意見等なし。

2. 協議事項

■「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」施行 10 周年記念事業

「手と手でハートをつなごう！まつさか手話祭」の実績報告と反省について

事務局 （資料説明）

議長 手話条例 10 周年記念事業「まつさか手話祭」について、皆さんの反省や感想などを聞かせていただきたいと思います。ご準備いただいた事務局の方々、ご担当いただいた委員の方々、本当にありがとうございました。私は当日他のイベントがあり、昼過ぎからしか参加できなかったのですが、参加者が和やかな雰囲気を楽しまれており、ステージではたくさんの方が盛り上がっていたので、とてもよかったと思います。そして満足度もとても高かったので、手話を使用される方もそれ以外の方もとても喜ばれる、インクルーシブないいイベントになったと思います。

委員 残念だと思ったのは雨天だったことです。でも 700 人の方がいらっしゃって嬉しかったです。私の担当は午前が司会で、午後と比べて参加者が少なかった

ので寂しい思いをしました。午後は紙芝居の読み聞かせやかるたを担当しました。スタンプラリーを全て回リたかったけど時間がなくて回れなかったという意見があったので、皆さんが全てのコーナーに参加できるような工夫があればよかったかなと思います。全体的には皆さんの満足度も高くとても嬉しく思っています。

委員 私は午後の司会を担当しました。HANDSIGN のお二人と難聴ダンサーの瑚さんに来ていただき、とてもよかったという声をたくさん聞きました。来年度も予算があればですが、そのような手話のできる方に来ていただけたらいいなと思います。テレビに出ているような方をお呼びして、講演会などをしていただけたら手話を覚えるきっかけになるかなと思います。

委員 雨天だったことと、午後から来場者が多く、お渡しするかばんが足りなくなってしまったことが残念でした。そういった方にはチラシだけ渡しました。

委員 人を集めるのが大変難しい中で、雨天にも関わらず 700 人に来ていただけたのはよかったと思います。私は当日ほぼロビーに立って状況を見させていただきました。700 人のうち、どちらかというところや関係者の方の割合が多かったなと思います。ロビーのあちらこちらで手話で話をされている様子を見て、手話で遠慮なく話ができるという場所になってよかったと思いました。令和 7 年度は従来のイベントに戻りますが、条例についてもっと周知をしていく必要があると思いました。

委員 私も当日 700 人というたくさんの方に来ていただけてとても嬉しかったです。雨が残念で、特にマルシェの方へ行きづらいというのが残念でした。私は指文字しおり作りの担当でした。お客さんがずっと続くとても人気のコーナーでした。ボランティアの方に 4 名来ていただきましたが、スタンプは 1 セットしかなく共有が難しかったので、スタンプがもっとあれば、もっとたくさんの人にしおりを作ってもらえたと思います。今後に向けては、スタンプを戻してもらう紙にあいうえお等を書いておき、戻す場所がわかればよかったと思います。濁音や促音、拗音等の押し方を迷うことがあったので、例として押し方を書いた紙があれば迷わず押せたかなと思います。今回やってみて今度はこうした方がいいなという課題がいっぱい見えたので、次はもっといい形でできるなと思いました。

委員 私はほとんど駐車場の担当をしていましたが、ほぼ満車状態でした。皆さんが

すごく楽しそうに会場から出て来られる様子が第一印象でした。アンケートの回答の中で、「イベント全体としていかがでしたか」の問いで、「あまり良くなかった」「良くなかった」の回答が 0 であったことが、このイベントの結果だと思います。

委員 私は販売の仕事をしていますので、お客様に手話祭のチラシを配布するなど PR 活動をさせてもらいましたが、この手話祭があるということを知っている人に出会えず、興味をなかなか示してもらえないことが多かったです。ろう者や手話に関わりのない人たちに興味を持っていただき、手話祭というイベントに行ってみたいと思えるような工夫が足りなかったことが、今回の反省点です。今後、ろう者や手話に関わりのない人たちに向けて、関わりを持てる場所を提案していただきたいと思います。例えば手話サロンや手話カフェなど、朝から夕方までいつでもやっているようなもの。手話サークルは日にちや時間が決まっていて、行きたくても行けない人がいるので、手話サロンや手話カフェなら行きたい時間に行けるというメリットがあります。以前、委員の意見にありましたが、松阪市から手話通訳者になった方が何年もないのは、ろう者と関わりを持てる場所がないからだと思います。今後、ろう者や手話と関わりを持てる場所作りができれば、手話通訳者の育成のきっかけになるのではないかと思います。

委員 担当はろう者と交流コーナーでした。担当のろう者の方々はゆっくり交流ができるように気を遣っていただいていたのですが、最後の方で、手話のできる参加者がろう者と二人で話し始めてしまったので、初心者の方も含め皆さんがお喋りできるようにお願いしますとお伝えさせていただきました。また、手話が堪能な方が通訳をされていたので、それは交流ではないと思い、お声がけさせてもらいました。最初にそういった注意点をお伝えできればよかったかなと思います。でもたくさんの方が楽しんでもらっていたのでよかったと思います。HANDSIGN の物販のお手伝いをさせてもらいましたが、HANDSIGN が帰る時間と会場の撤収時間を把握しておらず、ばたばたしたので、最初にその点を聞いておくべきでした。全体的に皆さんが楽しんでもらっていた感じがしてよかったかなと思いました。

委員 市長が手話であいさつされたことに対して、アンケートにすごいといった感想がありました。市長が手話であいさつするのはこんなにも印象が残るのかと思います、いろいろなところであいさつしてもらいたいと思いました。私は紙芝居と手話かるたを担当させてもらいました。かるたの時には担当のろう者が、ただ

かるたを取るだけでなく、かるたに出てきた単語を全部皆でおさらいしたり、単語を使って参加者の方と会話を楽しみながら手話を覚えてもらっていたので、すごくよかったと思いました。かるたは3回行う予定でしたが、指文字しおり作りに並んで待っている人で、かるたにも参加したいという人がたくさんみえたので、かるたの回数を増やしてどっちも楽しんでもらえるように工夫をしました。アンケートの説明でもあったように、市内在住の方で手話条例を知っている方が65%でしたが、条例を制定し10年たって65%はちょっと寂しい気がするので、もっともっと手話を広めていく工夫を考えないといけないなと思いました。

委員 ありがとうございます。皆様、本当にお疲れ様でした。普段手話と関わりのない人へのアプローチ方法や、手話初心者の方のイベントの参加方法、午前中の集客についてなど、課題が出てきたと思いますので、今後に活かして活動を続けていければと思います。

事務局 ありがとうございます。それではこれもちまして、第48回松阪市手話施策推進会議を終了いたします。お疲れ様でした。